

嵐山と共に生きる！

嵐山の地形を知り災害に備える為のシンポジウム

開催日 2016年9月16日（金曜日） 於：天龍寺・友雲庵

主催：嵐山保勝会・嵐峡の清流を守る会

協力：嵯峨嵐山おもてなしビジョン推進協議会

毎年、全国各地で未曾有の災害が発生し、多くの尊い人命が失われております。そんな中、ここ嵐山でも2013年9月16日、50年に一度といわれる水害が発生し大きくメディアを騒がせたのは記憶に新しいところです。幸いなことに嵐山では人的被害を出すことなくやり過ごすことが出来ましたが、嵐山は災害と無縁ではなく過去に何度も大きな災害に見舞われてきた歴史があります。今、我々は、その教訓を活かしていく為に、国・府・市・区の担当行政機関・そして我々自身が考えていかなければなりません。世界文化遺産天龍寺の友雲庵をお借りしてのシンポジウムも3年目を迎え、今年は川と共に生きるための災害文化、2013年の水害で実際に被災された3名の方から災害に強い建物について、そして今、国土交通省が進めている河川整備の概要そして嵐山の地形的特徴がどのように災害と結びついているのか、NHKで放送された『ブラタモリ京都・嵐山』でのお話等々、盛りだくさんの内容をお話し頂きます。

歴史的偉人が愛した嵐山、悠久の歴史を持つ嵐山、そんな嵐山で、嵐山らしい災害のやり過ごし方（災害文化）、我々が住み商いをさせて頂いている嵐山をどうやって守り、子々孫々へこの嵐山を残すのかを一緒に考える機会にしたいと考えております。住んでよし、訪れてよしの嵐山はここから始まります。

お忙しい中とは存じますが、是非ともご参加賜りたくお願い申し上げます。

《 タイムスケジュール 》

- 14:30 開 会 司会 嵐山保勝会理事 早田 一郎氏
- 14:33 開会挨拶 嵐山保勝会会長 石川 暢之介氏
- 14:35 話題提供①『川と共に生きるための災害文化』 京都府立大学助教 三好 岩生氏
- 14:55 話題提供②『嵐山の美を支える河川整備の可能性～ブラタモリの取材をふまえて』
京都大学准教授・桂川嵐山地区河川整備検討委員会委員
深町 加津枝氏
- 15:15 パネルディスカッション
『2013年の被害を踏まえ、未来に向けた対応とは？』
嵐山熊彦 栗栖 基氏・嵐山亭 若杉 一利氏・渡月亭 古川 拓也氏
- 16:15 総 評 嵐峡の清流を守る会会長・天龍寺宗務総長 田原 義宣氏
- 16:25 閉会挨拶 嵯峨嵐山おもてなしビジョン推進協議会会長 山本 芳男氏

